

生きる力を豊かにたくましく



あいほうぷだより

ありがとうハロー福祉のみなさん！



NO. 256 責任者
青山 茂次郎

吹田市山田東のアラウンドカフェで音を奏でて歌って笑って「自分らしく生きよう」をモットーに音楽活動している「ハロー！！福祉」さんのコンサートがありました。

あいほうぷの利用者の皆さんも一緒になって打楽器を持って参加しました。曲に合わせて鳴らす方、歌いながら鳴らす方、楽しくて立ち上がって体を動かす方など、それぞれの表現で音楽を楽しみました。サプライズで誕生月の利用者にハッピーバースデーの歌のプレゼントがあり皆さん笑顔で喜んでいました。アンコールの曲のリクエストにも対応してもらいリクエストした利用者も「みんなで歌えてうれしい」と喜びをマイクで伝えていました。

音楽を通じてお互いに楽しんで笑顔がいっぱいの良いコンサートとなりました。



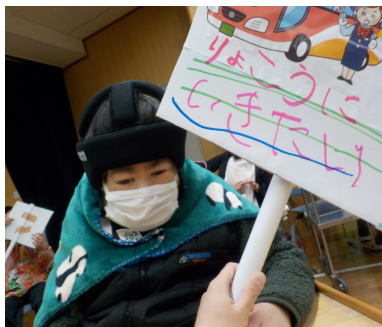
率先して楽しむ星の会の会長



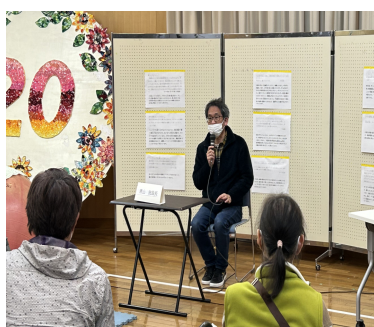
広い多目的を楽しめる雰囲気

2023年度 あいほうぷ吹田 施設交渉

去年から各班で施設に対しての要望を出し合い、「旅行に行きたい」や「ハンモックが欲しい」など9つの要望を施設に対して提出し、施設からの回答書に基づき2月27日に施設懇談をおこないました。その日のうちに容認の回答は得ることはできませんでしたが、今後も星の会を通じて施設と話し合い、進めていきたいと思ひます。



プラカードでアピール



応える施設長も真剣

2024年度に向けて 星の会の要望

1. 旅行に行きたい
2. 所外活動にもっと行きたい
3. ハンモックを買ってほしい
4. 宇宙班の空調を直してほしい
⇒工事予定
5. ショートステイにWiFiが繋がるようにしてほしい
6. 大バルーンを増やしてほしい
7. テラスでブドウを栽培したいのでキャタ付きの柵を買ってほしい
8. テラスに遮光フィルムを貼ってほしい
9. テラスで活動しやすいように設備を整えてほしい

大切な身体取り組み

医療的ケア者に特化したあいほうぶ吹田の日中活動の実践の一つとして、「身体取り組み」があります。重度の肢体障害があり身体を動かすことが難しい利用者への大切な取り組みです。リハビリ職の監修のもとで、座って左右に揺れるベンチ椅子『ゆらゆら椅子』を使って、体幹筋を鍛えたり、大きなバルーンの上に、身体を預けて、腹臥位、仰臥位を取りゆっくりと揺らしたり、アロマを使い手足のマッサージ等を行い、常に緊張している身体の筋肉を緩めることで、心身ともに緊張をほぐし、ゆったりとした気分で過ごす癒やしの時間をもっています。

また、自力排痰が困難な利用者には、食前などに個々の体型に合わせた腹臥位装置を使い、排痰を促すことができ、呼吸や循環の改善に効果が高く、食事を安全に取れるように支援しています。広い施設を使って歩行器での歩行訓練、立位保持装置を使って重力を感じての日中活動等、日々様々な体位を取ることで、身体機能の維持に努めており、向上に繋がっています。



「ゆらゆら椅子」と呼んでいるこのベンチ椅子は横に揺れ、リラックスできます。(左)



歩行器を使って笑顔で歩く訓練



普段、仰臥位で過ごしている利用者の腹臥位姿勢

マリンさん Welcome to あいほうぶ!

3月より入所された利用者さんを紹介させていただきます。

サマー班のメンバーとなった山中真凜さんです。

あいほうぶ吹田では上記のような、ダイナミックな身体取り組みをはじめ色々な事に取り組んでいます。期待されています。

マリンさんにも、充実した日々を過ごしていただきたいと思います。



藤白台ウォークラリーに替えて



3/20(水)に予定していた、藤白台福祉委員会ウォークラリーですが、当日は雨天だったため、屋内でのイベントに変更されました。

内容は、ギターやバイオリンの演奏を聴いたり、一緒に歌ったりして、春を呼び戻しました。他にクイズ大会も行い、行くはずだった千里北公園に関する問題が出されました。

お昼ご飯と参加賞として出された、おやつで、参加者には心もおなかも膨らませて帰っていただきました。



3月6日に京都のお香の老舗である香習館に行ってきました。香習館はお香のお店に、沢山のお香を体験できるお香の博物館が併設されたような施設

です。班の利用者の中には視覚障がい、身体障がいの方がおられるので、みんなが楽しめる場所に行こう！と話合っ



建物は、和モダンな内装がとっても近代京都を感じて素敵でした。お土産に選んだのは、ガチャガチャで引く香り袋。香りと共に記憶の中に思い出として残ったのではない



でしょうか。

スリル満！！点初体験？！ フルーツフラワーパークの遊園地



ピース班は今年度11名と大所帯になったため、2グループに分かれて所外活動を楽しむことにしました。3つの中から行きたい場所を自分で選ぶ（自分の思いを他者へ伝える）ことも大切に選んでもらい、今回はフルーツフラワーパークの遊園地で遊んだ様子をお伝えします。

当日は、乗り物をめいっぱい楽しんできま

した。メリーゴーランドやサイクルスワン、観覧車など様々な乗り物に乗ったのですが、観覧車は実際に見るととても大きくて上を見上げて足がすくんでしまう利用者がいたり、逆にジェットコースターを実際に見て乗りたくなかった利用者もいたり・・・と様々な姿を見せてくれました。色々な場面で自分の思いを出せるって素敵だなーと思いました！最後に集合写真を撮って無事に帰宅できました。

色々な乗り物に乗ってきました



プール・介助浴室を開放しています

土曜日、日曜日にあいほうぶ吹田の温水プールと介助浴室を開放しています。プールや入浴は、リハビリにも効果的です。ぜひご利用ください。

利用できる方 ・吹田市内にお住まいの障がい者手帳をお持ちの18歳以上の方とその介助者。プールは18歳未満の方も利用できますが、18歳以上の介助者の同伴が必要です。

利用時間 ・10時から16時まで

プール利用について

- ・混雑を避ける為に定員を設けています。
- ・スイミングキャップが必要です。
- ・受付で障がい者手帳を提示し、手続きをしてください。
- ・採暖室と更衣室(シャワー室を含む)の利用は原則1組に限ります。観覧者はマスクをして、廊下からご覧ください。

介助浴室利用について

- ・介助浴室の利用は、予約制で、原則前日の17時までです。当日午前10時までのご予約で13時以降のご利用ができます。原則1時間に1組。
*ボディソープ、シャンプーはご持参ください。

多目的ホール・会議室が利用できます(土日9時~22時)

障がい者団体あるいはその支援団体、ボランティア団体などの活動の場、交流の場として利用できます。(事前登録が必要)

編集後記

3月初旬、社会福祉士合格発表がありました。で、合格証書が届くまでは信じてあげられず無駄にソワソワしながら過ごしました。待つこと数日、大雨が降る日に「重要」と書かれていたヨレヨレの分厚い茶封筒が1つ届きました。乾ききった波打つ封筒を、ドキドキしながら開封。「合格」の文字を見て、ほっと一安心。無事合格できたのも、5日間連続で行われたスクーリングに参加することができたからであり、職場の皆さんには本当に感謝しています。8月の真夏に、近畿圏だけでなく北陸や九州から福祉業界の猛者達が集まり、情報交換をしながら勉強できたことは一生の財産になりました。励まし合って、受験を乗り切ることができスクーリング仲間にも感謝しています。皆さん合格していきますように。

M



吹田市立障害者支援交流センター あいほうぶ吹田

(吹田市指定管理者 社会福祉法人 さつき福祉会)

吹田市千里万博公園12-27

生活介護事業 06-6816-6895 短期入所事業 06-6816-6897

メール i-staff@s5.dion.ne.jp ファックス 06-6816-6898

ホームページ <http://satuki-fuku.sakura.ne.jp/ihope/index.htm>